

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	1	2	百日咳	0	0
RSウイルス感染症	25	19	ヘルパンギーナ	110	121
咽頭結膜熱	52	49	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	9	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	48	55	急性出血性結膜炎	0	0
感染性胃腸炎	224	252	流行性角結膜炎(はやり目)	11	9
水痘	26	38	細菌性髄膜炎	0	0
手足口病	125	161	無菌性髄膜炎	1	1
伝染性紅斑(りんご病)	3	0	マイコプラズマ肺炎	3	2
突発性発しん	57	48	クラミジア肺炎	0	0

報告が多い感染症

- 感染性胃腸炎
- 手足口病
- ヘルパンギーナ

- 感染性胃腸炎 報告数:224件(前週:252件)  
地区別:菊池、有明、水俣  
年齢別:1歳 47件(21.0%)
- 手足口病 報告数:125件(前週:161件)  
地区別:菊池、人吉、宇城  
年齢別:1歳 43件(34.4%)
- ヘルパンギーナ 報告数:110件(前週:121件)  
地区別:菊池、天草、宇城  
年齢別:1歳 31件(28.2%)

※手足口病もヘルパンギーナも報告数は減少傾向にありますが、熊本県全体では、引き続き警報レベルにあり、引き続き注意が必要です。

◆◆◆保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
熊本市保健所		2	6	19	33	10	18	1	19		23	3		7		1		
山鹿保健所			10		8	4	4		3		2		*	*				
菊池保健所		10	7	14	53	4	30	1	8		26	1		2				
阿蘇保健所				4	2								*	*				
御船保健所					7						1		*	*				
八代保健所		3		2	18		13	1	2		7							
水俣保健所			10	1	11		5		3		4	1	*	*				
人吉保健所			1	1	12	4	13		4		4		*	*				
有明保健所	1	9	5	1	53	2	14		8		7			2				
宇城保健所		1	8	6	21	2	16		4		16	3	*	*				
天草保健所			5		6		12		6		20	1					3	
計	1	25	52	48	224	26	125	3	57	0	110	9	0	11	0	1	3	0

◆◆◆年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	
インフルエンザ	1												1									
小児科定点年齢	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上							
RSウイルス感染症	25	3	5	10	3	1	3															
咽頭結膜熱	52	1	2	9	10	3	9	3	7	2	3		1		2							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	48					5	7	11	7	1	5	3	3	1	5							
感染性胃腸炎	224	2	32	47	29	27	15	20	8	6	5	6	11	1	15							
水痘	26		2	5	7	3	5	3	1													
手足口病	125		22	43	27	12	9	3	3	2	2		2									
伝染性紅斑	3		2	1																		
突発性発しん	57	1	26	24	4	2																
百日咳	0																					
ヘルパンギーナ	110	2	19	31	21	10	10	6	5	2	2	1	1									
流行性耳下腺炎	9		1	1	1	2		3	1													
眼科定点年齢区分	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上		
急性出血性結膜炎	0																					
流行性角結膜炎	11				1		1	1		1			1			1	1	2	1		1	
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上					
細菌性髄膜炎	0																					
無菌性髄膜炎	1				1																	
マイコプラズマ肺炎	3																	2	1			
クラミジア肺炎	0																					

大きな流行が発生  
又は継続しつつある地域

- ヘルパンギーナ: 菊池、宇城、天草
- 手足口病: 山鹿、菊池、水俣、人吉、有明、宇城、天草
- 咽頭結膜熱: 山鹿、水俣

【腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう】

今週は、腸管出血性大腸菌感染症の報告が13件ありました。また、人吉保健所管内の保育所では集団感染事例が発生しました。今年は、7月以降、36件の報告がありました(8月11日現在)。1月からの累計数は41件であり、夏場に集中して発生しています。腸管出血性大腸菌感染症は、例年、夏場に多く発生しますが、秋にかけても発生があり以下の《感染防止のための注意点》を守り、感染を予防しましょう。

《感染防止のための注意点》

- ① トイレの後や調理前に必ず手洗いをする。
- ② 生で食べる野菜などと、加熱する肉などを一緒に調理しない。まな板や包丁などを別々にする。
- ③ 加熱調理を十分におこなう。
- ④ 調理器具を清潔に保つ。
- ⑤ 焼肉等をする時は、肉を焼く箸と食べる箸を別々にする。
- ⑥ 井戸水などのなま水を飲む場合は、必ず沸騰させる。



KKT 医療ナビ! Dr. テレビたん

<http://www.dr-tvtan.jp/>

情報提供: 熊本県健康福祉部 健康危機管理課